

矢臼別平和委員会事務局短信

2021.06.11 文責；中村忠士

訓練センター実動対抗演習(6/14~7/27) ・ 日米共同訓練 オリент シールド (6/28~7/2)

矢臼別演習場で、陸上自衛隊北海道訓練センター第2回実動対抗演習と日米共同訓練(オリент・シールド21)が同時に行われます。

<実動対抗演習>

第2師団(司令部=旭川)と第3師団(司令部=兵庫県伊丹市)が激しくぶつかり合うこととなります。6/14から7/27までの長期間となっていますが、移動や準備訓練の日数も入っています。役場に確かめたところ、矢臼別演習場で実際に演習が行われる期間についてはまだ連絡が来ていないとのことでした。

事務局(中村)は、役場に対し、①実動対抗演習については詳細が分からないので分かり次第伝えてほしい。②昨年の実動対抗演習のときやったような町民向けの説明会を今回もやるよう自衛隊に伝えてほしい、の2点を要望しました。

<日米共同訓練(オリент・シールド21)>

矢臼別演習場での訓練期間は6/28から7/4、うち、射撃は6/28から7/2の5日間行われます。(下記は役場通知)

これらの訓練内容のうち、矢臼別演習場で予定されている内容は次のとおりです。

- ①内 容 陸自「多連装ロケットシステム (MLRS)」、
米軍「高機動ロケット砲システム (HIMARS)」による射撃訓練
- ②期 間 令和3年6月28日(日)から7月4日(日)
うち射撃期間は、6月28日(日)から7月2日(金)までの5日間
ただし、天候状況により実施日を変更する場合があります。
- ③人 員 陸自 約200名
米軍 約40名

日米共同訓練(オリент・シールド21)の抗議・監視活動

現在、釧労連と連絡をとりあって、現地監視本部の設置を含めて方針を検討しています。(6/16 am10:30~ 釧労連・矢臼別平和委の打ち合わせ会議を矢臼別D型ハウスで行います。参加できる方はぜひご参加ください。)

6月28日(月)から現地での監視活動を始めることになると思いますので、皆さん、準備をよろしくお願いします。

「土地利用規制法案」を廃案に！ 抗議ハガキ運動を広めて下さい！

<官邸に抗議ハガキを出そう>と呼びかけをしました。まだの方はよろしくお願いします。周りにどんどん広めてください。

■宛先■ 〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目3-1 首相官邸 内閣総理大臣 菅 義偉